

どのような未来を目指すための事業か

魅力的なまち並みの形成を図るため

電線を地中化して
電柱を撤去します

地元の声

- ・景観を阻害する電柱、電線をなくしてほしい(地元住民)
- ・災害時の安全性を高めてほしい(地元住民)

事業の概要

- 事業箇所: 甘楽町小幡
- 事業内容: 電線共同溝 延長550m
- 事業期間: 平成30年度～

- 現在の交通量: 4,145台/日 (令和3年度)
- 93台/12時間(歩行者)
- 37台/12時間(自転車)

事業前

◆道路上に電柱・電線類が混在おり、歴史的なまち並みによる景観を阻害しています。



事業前の状況

事業後

◆電線を地中化し、電柱を撤去することで歴史的なまち並みと調和した景観を創り出します。



事業後のイメージ

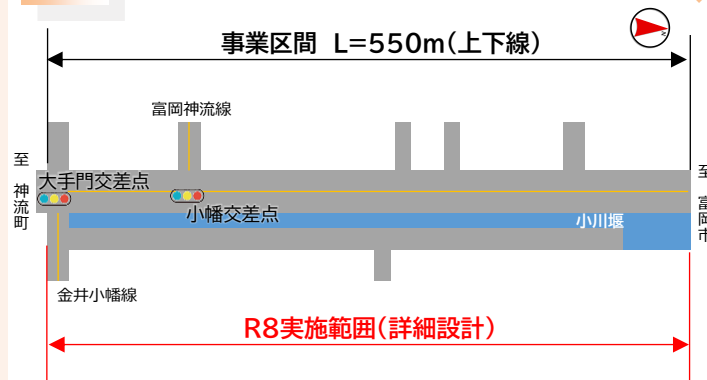
成果を示す項目	実施前
景観を阻害する電柱	17本
電柱倒壊のおそれ	あり

実施後(目標)
0本
なし



事業位置
甘楽町

事業の進捗状況(令和8年3月末現在)



今、何をしているか

令和8年度は電線共同溝の詳細設計を実施します。

